

「新・柳都会」vol.1 —劇場文化と舞踊団の未来について

新

劇

舞

踊

第1回は、日本で自ら舞踊団を主宰する舞踊家・振付家の5人を迎える、その活動と未来への展望を、劇場文化政策の観点から遠望／議論します。

VOL. 01

2026. 01. 24

日時：2026年1月24日（土）16:00-18:00

会場：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館〈スタジオB〉

登壇者：

二見一幸 (La Danse Compagnie Kaleidoscope)

黒田育世 (BATIK)・櫛田祥光 (Dance Company Lasta)

関かおり (関かおり PUNCTUMUN)・平原慎太郎 (OrganWorks)

金森穂 (Noism Company Niigata)

芸術・社会・暮らし・政治・思想・文化・経営など様々な領域で活躍する専門家と、それぞれの専門的視座から見据える現代社会について共に考える対談企画として、2011年から開催してきた柳都会（りゅうとかい）。

30回を数えたことを一区切りとして、今後は、年に1回、複数のゲストを迎えたラウンドテーブルとして「新・柳都会」を開催します。

■参加費：1000円（要予約。当日会場にてお支払をお願いいたします。）

■申込方法：Noism オフィシャル Web サイト内、Google フォームにて

* Google フォーム：必要事項をご記入いただき、<https://forms.gle/8LuyA8oiduPAvPSq5>

までお申込みください。右の二次元コードからもお申込みいただけます。



■受付開始：11月11日（火）00:00～

※インターネットをご利用にならない方は、お電話にてお問い合わせください。

※定員になり次第締め切らせていただきます。

※定員に達した場合のみ、折り返し確認のご連絡を差しあげます。

■お申込み・お問合せ：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 舞踊企画課

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2

Tel: 025-224-5627 (10:00-18:00／休館日除く) Fax: 025-224-5626

Email: info-noism@ryutopia.or.jp

■主催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

■製作：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

Noism OFFICIAL WEB SITE www.noism.jp

登壇者プロフィール



二見一幸 Kazuyuki FUTAMI

La Danse Compagnie Kaleidoscope / Dance Brick Box主宰。一般社団法人現代舞踊協会理事。舞踊家庄司裕に師事。93年文化庁芸術家在外研修員としてフランスで2年間活動。96年La Danse Compagnie Kaleidoscope設立。カンパニーでの創作を中心に、外部への作品提供も行なっている。99年文化庁芸術祭優秀賞。2014年現代舞踊協会制定江口隆哉賞。2020年大和市文化芸術賞。



黒田育世 Ikuyo KURODA

6歳よりクラシックバレエを始め、1997年に渡英、コンテンポラリーダンスを学ぶ。02年にBATIKを設立。バレエテクニックを基礎に、身体を極限まで追いつめる過激でダイナミックな振付は、踊りが持つ本来的な衝動と結びつき、ジャンルを超えて支持されている。04年朝日舞台芸術賞、06年舞踊批評家協会賞など他、多数受賞。22年より『黒田育世再演譚』シリーズを展開中。

©関暁



櫛田祥光 Yoshimitsu KUSHIDA

2007～2012年Noismに所属。2013年Dance company Lasta創立。NPDF2015(チェコ)や国内外コンペティションにて受賞多数。2015、2016年SFCソウル国際振付フェスティバルファイナリスト。韓国の釜山国際舞踊祭から招聘。2025年9月、ロンドンのTHE CORONET THEATREにて単独公演。

©奈須一葉



関かおり Kaori SEKI

関かおりPUNCTUMUN主宰。ヒトや動植物の生態、感覚機能、言語外コミュニケーションに关心を持つ。2012年横浜ダンスコレクション 若手振付家のための在日フランス大使館賞ほか受賞歴多数。近年は菌検査解説員や姿勢ケア育児® サポーター等の資格を取得し、人の成り立ちや在り方に多面的にアプローチしている。

©久保井康雄



平原慎太郎 Shintaro HIRAHARA

振付・演出など舞台芸術における空間構成全般を創作する作家として活動。シアターカンパニー【OrganWorks】を主宰する。2021年TOKYO2020オリンピック開閉会式振付担当。2022年オペラ「浜辺のインシュタイン」にて総合演出を担当。三菱UFJ信託銀行音楽賞受賞。またローマMP3ダンスカンパニーに振付作品を提供。同作品で世界ツア－継続中。



金森穰 Jo KANAMORI

演出振付家、舞踊家。Noism Company Niigata芸術監督。17歳で単身渡欧、モーリス・ベジャール等に師事。NDT II在籍中に20歳で演出振付家デビュー。10年間欧州の舞踊団で舞踊家・演出振付家として活躍後帰国。04年4月、日本初の劇場専属舞踊団Noismを立ち上げる。平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞、平成20年度新潟日報文化賞、第60回毎日芸術賞ほか受賞歴多数。令和3年紫綬褒章。

©篠山紀信